

空前絶後の KAIZEN劇場の開幕じゃ～！ in 岩手きたかみ

2011年3月4日(金)～5日(日)の2日間、岩手県北上市が激アツ必至!!
この2日間、業務改善改革に取り組む全国の都市が一堂に集結する「第5回
全国都市改善改革実践事例発表会」が北上市で開催されます。更に、『改
善』をキーワードとした「KAIZENサミット」のW開催!

今月号では、空前絶後必至のKAIZEN劇場開幕が間近に迫り、その見どころ
を紹介します。

第5回全国都市改善改革実践事例発表会

KAIZEN 万博 2011

2011. 3. 4(Fri) 13:00～17:30 北上市文化交流センター

✓ Check!

20 都市の“改善改革”の競演・乱舞!

第5回目となる全国都市改善改革実践事例発表会。
全国20都市から“改善改革”の使者が集結します。どの改善事例も素晴らしいもの
間違いなし! しかもそのプレゼンは必見の価値あり! ですよ♪

(参加自治体) 札幌市(北海道)、さいたま市(埼玉県)、所沢市(埼玉県)、
中野区(東京都)、川崎市(神奈川県) 名古屋市(愛知県) 春日井市(愛知県)、
三重県、八尾市(大阪府) 柏原市(大阪府) 貝塚市(大阪府) 尼崎市(兵庫県)、
川西市(兵庫県)、有田川町(和歌山県)、福山市(広島県)、鳥取県、浜田市(島根県)、
福岡市(福岡県)、大分市(大分県)、北上市(岩手県)

発表会オープニングを見逃すな! ✓ Check!

今回の大会名でもある「万博」という言葉にこだわって、
万博を想い起こすオブジェを製作中! とのこと。

発表会オープニングでは、舞台監督をつとめるパッション菊池さん
の演出で、オブジェの登場やらサプライズ! も随所に仕掛けられて
いるとのこと。いったい何が飛び出すやら、期待が高まりますね♪

ぜひ、当日は開演10分前には着席し、オープニングを見逃すこ
とのないようにしましょうね!

→舞台監督のパッション菊池さん!



✓ Check!

さくらホールで雰囲気を味わおうべし!

パッション菊池さんの数あるホームグラウンドの中でも別格
らしい「さくらホール」。

会場が醸し出す温もりと心躍り出すようなオープンな雰囲気をぜ
ひ心ゆくまでお楽しみください☆



✓ Check!

参加自治体の“お国自慢”& 北上コロッケを堪能しようぜ!

『万博』にちなみ、今回の発表会に参加する20自治体の展示ブースを
大ホールのホワイエに用意されます!

北は札幌から南は大分、福岡まで、どんなお国自慢が揃うのでしょ
うか♪各団体の熱気溢れる発表とともにこちらも
楽しみですね。

更に、皆さん、北上市が全国に誇るB級グルメ
「北上コロッケ」をご存じですか? 当日は、揚げ立
の北上コロッケも堪能できるので、こちらも堪能し
てくださいね!



緊急特集

2011/3/4(Fri)

KAIZEN万博 2011

KAIZENサミット

2011/3/5(Sat)



↑ 昨年の発表会の様子①(尼崎市「イ明～治維ッ新!」)



↑ 昨年の発表会の様子②(所沢市「ひばりぽーと～ひばりちゃんの知っとこ! 所沢案内～」)



Check!

北上市、いやっ、東北代表じゃい!



宮崎

崎 詩織さんを応援しよう!

今回の発表会には、東北では唯一、北上市が出演します。発表は、北上市ピンポン大賞を受賞した上水道課チーム。そのプレゼンターは東北OMメンバーでもある宮崎詩織さんです。(※詳しくは3ページをご覧ください。)

ドカジャンにヘルメット姿で、堂々たるプレゼンは必見のこと。ぜひ、登場の際は、大きな声援をヨロシクお願いします!



Check!

東北OM発祥の地へ!

北上市といえば、今から2年前。2009年2月、ここから東北OMのストーリーが始まりました。いわばOM発祥の地☆もつと具体的に言うと、市内のとある焼肉屋さんこそがOM発祥の地なんですね。今回も交流会後、何時になるか分かりませんが、この焼肉屋さん(板門店)の冷麺を食べに行くことは避けられないでしょう。

ぜひ、この機会にOMのルーツを探ってみませんか?



KAIZEN サミット

2011. 3. 5 (Sat) 12:20~16:00 北上市文化交流センター



Check!

改善改革運動は、役所を変えられるのか?

福岡市でDNA運動が実施されて以降、全国各地の自治体で取り組まれている改善改革運動。しかし、この運動に取り組む多くの自治体が、既定概念との軋轢や組織の壁、職員からの抵抗感など、様々な課題を抱えながら実施している状況ではないでしょうか。

KAIZENサミットでは「改善改革運動は本当に役所を変えられるのか?」、その答えを共に考える機会となるでしょう!



Check!

石

原俊彦教授による基調講演 ありませえ!
『自治体業務改善と前向きなところ』

行政アドバイザーとして、全国各地の自治体を駆け巡る関西学院大学アカウティングスクールの石原俊彦教授をお招きし、自治体における業務改善の意義や必要性についてお話いただきます。

心に響く言葉が随所に織り交ぜられた軽快なトークをぜひ聴講してみましょう!

カ

ムバック! 優秀改善事例★



Check!

第1回「やまがた☆10」から第4回「改船なかの20丸」まで、過去の全国都市改善改革実践事例発表会に出場した事例の中から、特に話題をさらった優秀事例がカムバック!

「北上地区消防組合」や「山形市防災安全課」、更には21世紀枠!?として酒田市の「チーム社会の窓☆口」が登場します。取組みの内容もさることながら、そのプレゼンの素晴らしさも必見ですよ!



Check!

~思いを大いに語り合いやがれえ!~

ワークショップ&パネルディスカッション

各都市で改善改革運動に取り組む担当者やK-NETメンバーがグループリーダーとなり、自治体における「改善改革運動」の必要性や効率的な進め方などについてグループワーク!

“改善改革運動”というキーワードから、皆さんが日ごろ感じている仕事や組織に対する疑問や不満を思い切って語り合う会場参加型のアトラクションになります!

その後、ワークショップのグループリーダーがパネリストとなり、ワークショップで話し合われたことなどを踏まえて改善改革運動に対する想いや考えを大いに語っていただきます!

こりゃ見逃せないですね♪



Check!

KAIZENの志士たちとの出会い!
~K-NET member's~

今回のKAIZENサミットを主催するK-NETは、全国各都市の業務改善担当(経験)者が中心となり、「改善改革運動」の全国的な普及啓発を目指すネットワークです。

その志高きメンバーの方々との意見交換は、きっと大きな刺激や気づきを得るチャンスでもあると思います。

また、東北地域における業務改善の先導役:後藤好邦さん(山形市)、高橋直子さん(北上市)らの雄姿も必見です!

ぜひこの機会を逃すことなく、奮って参加してみましょう!



KAIZENの夜明けぜよ!

by ごっちゃん

February 2011 OM Newsletter

業務改善改革の動きは着実に東北地域の自治体にも広がっています。3月4日(金)、北上市において開催される全国都市改善改革実践事例発表会を前に、常にリードする北上市、そして一歩踏み出した酒田市、栗原市の動きをリポートします。

北上市

『行革』をとことん楽しんでやることに尽きる！

第5回 きたかみPing!Pong!Pang!祭

◇発表者やスタッフ一人ひとりが楽しみながらやっています！

平成22年度の業務改善運動の総決算として1月25日、ピンポンパン祭が北上市内の日本現代詩歌文学館で開催されました。市役所各部の代表10チームと北上地区消防組合、岩手中部広域水道企業団、県南広域振興局がそれぞれの改善事例を発表。業務の効率化や職場の活性化、市民サービスの向上を目指した取り組みを共有しました。

当日の来場者は226人。OMメンバーでは、山形市の後藤さんや栗原市の皆さんにお越しいただきました。

当市の発表会の特徴は、一般的には「やらされ感」がつかまとう『行革』を、楽しんでやることに尽きると思います。発表者自身や来場者に楽しんでもらうことはもちろんですが、主催者である実行委員(庁内からの公募)のスタッフ一人ひとりが楽しんで行っています。上司の意外な側面を垣間見ることができるのも北上ならではの特徴です。



現地レポーター
小原 太吉さん



↑大賞を受賞した上水道課の
宮崎詩織さん♪

上水道課「HPから宮崎がお伝えします」

～見事、ピンポンパン大賞を受賞！～

13チームの中で栄えある最優秀賞がピンポンパン大賞。

受賞者は3月4日北上市で開催される「第5回全国都市改善改革実践事例発表会」に北上市代表として出場する権利を得ます。(ちなみに、来年度の開催地は大部分県国東市です。)

発表者はOMメンバーの宮崎詩織さん。昨年6月に起こった断水事故の広報活動にホームページを活用した取り組みを発表しました。持ち時間6分間、一切原稿を見ずに熱く語ったプレゼンは圧巻でした。彼女がホームページを駆使して伝えたかったことは……。事故の概要？ 復旧の見込み？ それとも……。続きは3月4日の全国大会でお伝えします。

ドカジャンにヘルメット姿で登場した宮崎さん。ヘルメット姿も素敵でしたよ。

優秀な人材確保に向けた取り組み！～ピンポンパン賞①～

一般的には優秀賞にあたる賞です。総務課の「次の北上市を担う人材を確保せよ！～能動的な職員採用へ～」と生活環境課の「1+1=1/2+1/2=3」が受賞しました。

総務課の取り組みでは、優秀な人材確保に向け、採用説明会を開催したり、個別面接に加えてグループ討議を実施し、受験者の特徴を多角的に判断しようとしたものです。

採用試験はなかなか手をつけづらい分野。鋭い現状分析とそれに向けた取り組み、今後の展望をテンポ良くプレゼンしていました。さすが、公務員と関西学院大学専門職大学院生の二足のわらじを履いているだけありますね。

範行くん！卒業まであと○単位！？



↑切れ味鋭いプレゼンはさすが！
総務課の高橋範行さん！

「1+1で3の効果」、「2分の1+2分の1で3の効果」を目指して！～ピンポンパン賞②～

生活環境課の取り組みは、よくわからない数字の羅列がタイトル。もしやこれはスティーブジョブズの脅威のプレゼン手法かと思いきや、学園ドラマ風の寸劇が始まりました。タイトルを因数分解すると、「1+1で3の効果」、さらに「2分の1+2分の1で3の効果」を目指した取り組み(のようです)。具体的には、複数の課で事業が行われている「環境」というテーマを共同で行い、それぞれの得意分野をフル活用することで1+1を3にしたり、「予算はあるけど人材がいない」「集客力はあるけど予算はない」という課の事業を結ぶことで、半分の労力を足し合わせることで3の効果を発揮したと改善事例です。毎回シナリオライターを務めているSさんの脅威のプレゼン術でした。

その他にも、応援ビデオ賞やパフォーマンス賞などたくさん賞がありました。

名 称	団 体	タイトル
パフォーマンス賞	地域包括支援センター	『孫による認知症講座』の工夫について
YAAるぞ賞 (やあるぞ賞)	CLUB Kou Kai Kei (公会計研究専門部会有志)	公会計をもっと身近に！『公会計・財務諸表のイロハ』研修会プロジェクト
みんなで取り組みま賞	岩手中部広域水道企業団	公用車の事故対応マニュアルの整備について
応援ビデオ賞	口内保育園	虫さん 虫さん こんにちは！(安全は360°の点検で…)
オーディエンス賞	生活環境課	1+1=1/2+1/2=3
報告書大賞	市民登録課	窓口対応における説明補助シート
奨励賞	農政課	庁舎管理節約術
	契約検査課	スケジュールの共有で決裁の効率化
	基盤技術支援センター	CO2と電気代の削減に基盤技術の粋をこらして取り組んでみる
	都市計画課	整いました！劇的ビフォー・アフター
	北上地区消防組合	隔日勤務者を確実勤務者へ～短期集中OJTの実践～



大会の最後は、ブタカン菊池プロデュースによる全改善事例の紹介。今年度取り組まれたすべての改善事例を推進委員がコメント付きで解説しました。報告シートでは伝わらない視点から気付かされることも多かったです。祭の後の懇親会には発表者や審査員、推進委員のメンバー、来場者が集ってアフタートーク。

ごっちゃんや敬さん、日下部さんなどからたくさんの銘酒を頂戴いたしました。本当にありがとうございます。

席上では、我がごっちゃん(山形市)からOM賞なるものまでいただきました。受賞チームは、口内保育園。「虫さん虫さんこんにちは！(安全は360°の点検で)」。

保育園に訪れたアリさんやヘビさんに対して駆除業者を呼ばずに対応した心温まるカイゼン内容でした。

さあ、舞台は全国大会へ。3月4日、北上市文化交流センターさくらホールを会場に「カイゼン万博2011 in いわてきたかみ」が開催されます。

全国で改善活動に取り組まれている20自治体が北上に集結します。ぜひ「改善のココロ」を存分に体感してください！



酒田市 "Minna do 酒田" presents! 一通のメールから始まった"改善"への取り組み 酒田市業務改善&事業提案発表会

物語の始まりは一通のメールから・・・

平成22年11月29日朝 そのメールは突然メンバーに一齐配信された。読み終えて、素直に「自分たちにもできるだろうか・・・」と多くのメンバーが思ったことだろう。

それは、船頭役松永さんからの「プチ業務改善発表会」の企画メールであった。これまで、さまざまなテーマで学習会を行ってきたが、『業務改善&事業提案発表会』となると、北上市や山形市の先例を知っていただけに、正直ちょっとひいてしまう。プチをつければいいってもんじゃない。いつものように、軽い感じでなんてメールを送りつけるんだ、うちの船頭役は・・・、しかも班分けとリーダ設定済みときている。明らかに確信犯である。

何らかの望みがあるのか、頭が煮詰まったのか、前日の酒が残ったままなのか。。。そんなことはお構いなしに、発表日まで時間は流れていく。お互い発表内容は当日までのお楽しみという仕掛けのくせに、少しずつ進捗状況がリークされ、否が応でも他班の状況が気になり、少しずつ不安と期待感が高まっていく。



現地レポーター
富樫 功紀 さん

自分からその活動を楽しむエネルギーこそ、 何かを変えていく原動力なのではないか・・・

そして、発表の当日。最初は硬い雰囲気であったが、次第に和み、「面倒」「自分には難しい」「熱いのウザイ」的な雰囲気(だったであろう)メンバーが、意外なほどに芯の通ったプレゼンを行っていく。緊張しながら慣れない芝居を行うもの、セールストーク張りのプレゼンを行うもの、質実剛健さに公務員的な視点から適切な改善案をプレゼンするもの、さまざまな発表が進むうちに、何か新しい感覚にとらわれた。これは何だろう、自分に問いたです。言うておくが、俺はニュータイプじゃない。

そしてそれは、発表が終わるころには、実感として感じ取れるものになっていった。

それは現状に疑問を持ち、解決策を考えるプロセス自体を皆が楽しんでいったという空気とでも言うべきか。最初は船頭役からのお題を受動的にこなしていたつもりが、自分からその活動を楽しむようになっていった、そのエネルギーではなかっただろうか。

これこそが、何かを新しくしていく原動力なのではないのか。

そんなことを考えるうちに、ぼんやりした思いを現実へと変えていく道が一瞬見えた気がした。「やってしまえば、何とかなる」「意外と、イケるんじゃないか」「酒田市も捨てたものじゃない」と発表者を含め参加者全員が感じたことであろうし、それは現実的な正しい感覚であったと思う。

何はともあれ、船頭にしてやられながらも、参加者一人一人が何かを感じることができた、楽しい発表会であった。

唯一の反省点は、泣きそうになった船頭を落としかねなかったことか。



業務改善に取り組んで 酒田市水道部管理課 鈴木朝義さん

今回の取り組みがきっかけとなり、発表メンバーを中心に「何かやろう」という気運が高まりました。この気運を持続できるか、他の職員に伝染できるか、行動できるのか？が課題となりそうです。

まずは、できることからやってみようと思います。

よいことは早く取り組んだ方がいいですから。職場にも伝染(うつ)するために、思いを共有する機会を意図的につくってみようかと模索中。「はじめからうまくいなくてもいいじゃないか」と、自分に言い聞かせている今



業務改善を楽しむ姿勢に脱帽！ 鶴岡市下水道課 高橋 文さん

今回はイベント内容の事前確認をほとんどせず、会場に着いてから、フレッシュな若手職員による酒田市役所の業務改善の提案だということを知りました。

入口でレジュメをいただくと、ん？どMの会？どMの会にはどSの会もある？…なんて楽しげなことをしているのだろう。

そして、チーム毎に発表が始まると、寸劇や動画など工夫を凝らした発表で大いに会場を沸かせていました。窓口対応などの業務改善提案に共感しつつ、業務改善という大変なことを楽しんでしようという姿勢に脱帽。と同時に嫉妬してしまっただけでした。

とても楽しい発表会に参加させていただき、ありがとうございました。



刺激から得た火種をつなげていきたい！

長井市商工観光課 土屋朋代さん (写真右)

大雪での交通状況の悪さと急遽我がボス(?)が参加できないという不安の出発でしたが、皆さんに温かく迎えていただき、楽しく参加させていただきました(夜は、締めめの岩のラーメンまで美味しかったです♪)。

発表を聞いたら“ブチ”発表会なんてとんでもない！

仕事に対する思いや、日々の業務に対する意識がとても熱く、長井市メンバー全員が刺激を受け、心の中に火種をつけてもらったような感じです。これからこの火を絶やすことなく、何かにつなげられればと思っています。

本当にありがとうございました。



チームワークの良さに感動！ 庄内町総務課 今井真貴さん

まずはMimna do 酒田設立1周年おめでとうございます。

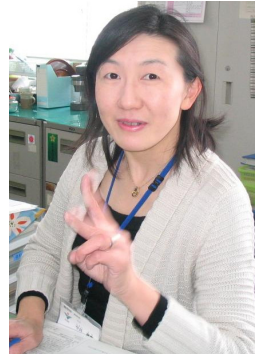
庄内町OM会員の齋藤君から誘われて、初めて酒田市の業務改善発表会に参加しました。

感想は…とにかくとっても楽しかった。参加する前は業務改善発表会というものに正直固苦しいイメージを持っていたのですが…

そんなことはない！(なんだろうこの会場の雰囲気…楽しそうだぞ?)酒田市の皆さんのチームワークの良さに感動！

応援してくださる先輩方のアドバイスもとても刺激的！

流暢な司会をされた松永さんからご紹介いただき、参加後の熱も冷めやらぬうちに東北OMのメンバーに登録していただきました。初めの一步をやっと踏み出せた感じです。東北OMの皆さま、これからもよろしくお願いいたします。



栗原市

各職場が共鳴し合い、更なる 市民サービス、市民満足度の向上へ！

第1回 栗原市業務改善改革実践運動発表会

職員提案制度から業務改善改革実践運動への転換

栗原市では、平成18年8月から、職員提案制度を導入し提案による改善に取り組んできましたが、次の問題がでてきました。

- ①採用提案だけを公開しているので、職員は採用提案以外の内容が分からないため、毎年、同じような内容の提案がある。
- ②提案者と採用提案を実現する課(以下「実施課」という。)が異なっていることから、実施課にとっては、実施に向けての「負担感」や「やらされ感」が大きいものとなっている。
- ③採用提案を実現するために、時間がかかるものもあり、提案者の期待にすぐ答えられない。

このため職員提案制度の実施年数は、まだ4年と短いものの、職員の関心が薄れ、停滞感、ネタ切れ感が生じ、提案する意欲が湧かないなどにより提案件数が減少してきました。



現地レポーター

西村 晃さん

これらの問題を解決する改善策として、審査基準、審査内容、採用提案以外の提案を公表し、見える化を図ることを検討してきましたが、職員のやる気や小さな気づきを引き出すための打開策とは見込めないと判断しました。

現行の職員提案制度をより良い制度にするためには、何が足りないのか、何をすべきかを考え、職員の「やる気」を引き出し、職員の意識向上を図ることが最も必要で、重要であると考え、その仕掛けとして、それぞれの職場において、担当する業務の効率化やサービスの向上を図るための改善に取り組む「業務改善改革実践運動」を平成22年8月から導入し取り組むことにしました。

80の職場、106件の業務改善の実践！

導入してからは、各職場に対し期限を設定して改選テーマの提出を依頼してきましたが、期限までに提出した職場は32課に留まり、初めての取り組みであることから、今まで改善に取り組み成果のあった改善で未発表の改善や他の職場へも広げたい改善等も含め募集したことから、全部の職場から提出があることを期待していましたが、4割弱の提出だったため、若干気落ちする時期もありました。

しかし、未提出の職場等に働きかけ提出を依頼し続けました。その結果、**80の職場から106件の改善テーマが提出**され各職場で創意工夫を凝らした改善が実施されました。

改善に取り組んだ80の職場を12の部局等単位にまとめ、部局等単位から代表する優秀な取り組みを内部選考により推薦していただき、平成23年1月31日(月)に**第1回の栗原市業務改善改革実践運動発表会を開催**しました。1回目の取り組みのため、どのようになるか不安は多くありましたが、OMの活動とおし、情報を収集したり、資料提供をいただき、なんとか開催までこぎつけることができました。

発表会では、発表者(14名)、実行委員(12名)を含め101名の参加のもと盛大に開催することができました。

各職場が共鳴し合い、市民満足度の向上へ！

発表会終了後のアンケート調査(回収率45%)では90%以上の職員がとても良かった、良かったと回答しており、その中で「発表会に参加した職員だけではなく、もっと多くの職員に見せるべき。」や「参加者全員で考える場にしてほしい。」などの前向きな意見が多く、次年度の発表会をさらに良いものにするため改善していかなければならないと考えています。

しかし、一部からは、「時間外に開催すべきと。」の声もあったようで業務改善に対する認識の低さがあることが残念でなりません。

第1回の業務改善改革実践運動発表会を機に職員の意識改革や業務改善が推進され、**各職場が共鳴し合い市民サービス、市民満足度が向上**することを願っています。

最後に、業務改善改革実践運動の開催に当たり、情報提供や資料提供いただいたOMの皆さまに感謝いたします。



↑ OMメンバーである佐藤淳くん & 山中英晃くんによるプレゼン。
見事、優秀賞を受賞しました☆



↑ 表彰式での佐藤淳くん(中央)



↑ BGMが余計だったと批評される発表者…

次回予告

自分たちの生まれ育ったまちが好き。
地元のために何かしてみたい…
でも、何をすればいいんだろう…

その答えがきっと見つかるはず…

風のたより 2011 in Tokyo

日時 2011年3月20日(Sun) 10:00～17:30

会場 東京工芸大学中野キャンパス芸術情報館

参加費 1,000円

【内容】

◇基調講演

イング総合計画株式会社代表取締役

地域力創造アドバイザー／地域再生マネージャー

◇活動紹介

◆えな心の合併Project／有限会社FireWorks

◆彦根市花しょうぶ商店街・LLPひこね街の駅

◆NPO法人大森まちづくりカフェ

◆GLY Project

◆おもてなしプロジェクト実行委員会

◆ぼうむ合同会社

◆NPO法人札幌ビズカフェ

※詳細及び申込み先などについては、後日メーリングリストを通してお知らせいたします。

<http://kaze-no-tayori.jimdo.com/風のたより/>

緊急告知！

《次回》第7回OM勉強会

開催日程決定！！

佐賀県武雄市長

樋渡啓祐氏来たる！

日時 2011年5月14日(Sat)

会場 仙台市内

次回「第7回OM勉強会」は、5月14日(土)、仙台市において開催します。

勉強会では、武雄市長である樋渡啓祐氏の基調講演のほか、OMメンバーの研究発表、樋渡市長とのとことん意見交換などを予定しています。

具体的な企画・構成については、現在、運営委員会において鋭意検討中ですので、決まりしだいメーリングリストなどでお知らせします。

とにかくにも、まずは5月14日(土)の日程は抑えておきましょう！

End roll

今月号では“業務改善”をテーマに、お届けしましたがいかがだったでしょうか？

KAIZEN万博、サミットのW開催を機に、“改善改革”をキーワードに全国の仲間たちの交流、そして東北圏域の自治体にも改善・改革の動きが広がっていったらいいですね♪

では、皆さん、3月4～5日、北上市でお会いしましょう☆
(Newsletter編集部: 栗原市 鈴木 敬)